

講師派遣

(1)依頼手順

校(園)内でプログラム実施内容・日時検討

東京都支部青少年係
(03-5273-6751)に電話で相談

ホームページ下部『各種様式』よりダウンロードして、ご郵送ください。

※都合により受けられない場合もございます。

まずは電話にてご確認をお願いします。

都支部より講師派遣回答文書
が届きます。

プログラム実施！

(2) プログラム一覧

名称	所用時間 (目安)	内容
青少年赤十字登録式	10~15 分	年度の初めや新学期に、朝礼や全校集会の時間を利用して行います。学校（園）名入りの旗を飾り、赤十字に関する簡単な講演や、バッジ等の授与を行うことで、園児・児童・生徒らの青少年赤十字の一員としての意識が高まります。
1円玉募金贈呈式	10~15 分	「1円玉募金」（※1）として、集めていただいた募金がどのように使われるのかをお話します。「1円玉募金」以外にも、赤十字への寄付や義援金の贈呈式も行っています。
赤十字について	45~60 分	赤十字の「人道・博愛」の精神を、創始者アンリー・デュナンの生涯や、赤十字の活動を通してお話します。「いのちの大切さ」や「生きる」など、授業のテーマに沿ってお話することも可能です。
国際人道法	45~60 分	赤十字の根源である「人道」を中心に、「地雷の恐ろしさ」や「少年兵」「戦争にもルールがあること」など、授業のテーマにあわせて内容を設定いたします。
国際救援活動講演（※2）	45~60 分	世界各国で展開している救援活動やその国の状況について、職員（医師・看護師・事務職員）がお話をいたします。

名称	所用時間 (目安)	内容
献血出前講座（※2）	45～60分	献血や血液、輸血を必要とする患者さんについてなど、いのちの大切さ、人と人が助け合うことの大切さを伝えます。
赤十字防災セミナー（※2）	45～60分	目的や対象などのご希望に応じて、応急手当や避難所で役立つ技術等の実技指導を行います（例：バンダナやビニール袋を使った応急手当・新聞紙スリッパ・毛布ガウン等）。
各種赤十字講習		「救急法」や「水上安全法」等様々なプログラムがあります。

（※1）「その他プログラム」1円玉募金をご参照ください。

（※2）学年・学校（園）単位で2ヶ月以上前にご依頼ください。

